

自動車管理(計画・変更計画書・報告)書

令和7年10月14日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県草津市山寺町188番地
氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
帝産湖南交通株式会社
代表取締役 牧村 善進

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第44条第3項において準用する同条例第25条第3項+
第46条第1項+ 第46条第2項において読み替えて準用
第45条第1項
第46条第2項において準用する同条例第45条第1項

第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項
する同条例第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項

の規定に基づき、

自動車管理計画を 策定 (変更)
自動車管理報告書 を作成 しましたので、提出します。

1 事業者に関する事項

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	帝産湖南交通株式会社 代表取締役 喜多 正美		
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県草津市山寺町188番地		
県内事業所数	2	事業所	
県内自動車使用台数	128	台	
自動車の使用に伴う 温室効果ガス排出量	2883.3	t-CO ₂	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和5	年度	終了年度	令和7	年度
報告対象年度	令和6年度					

3 計画(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

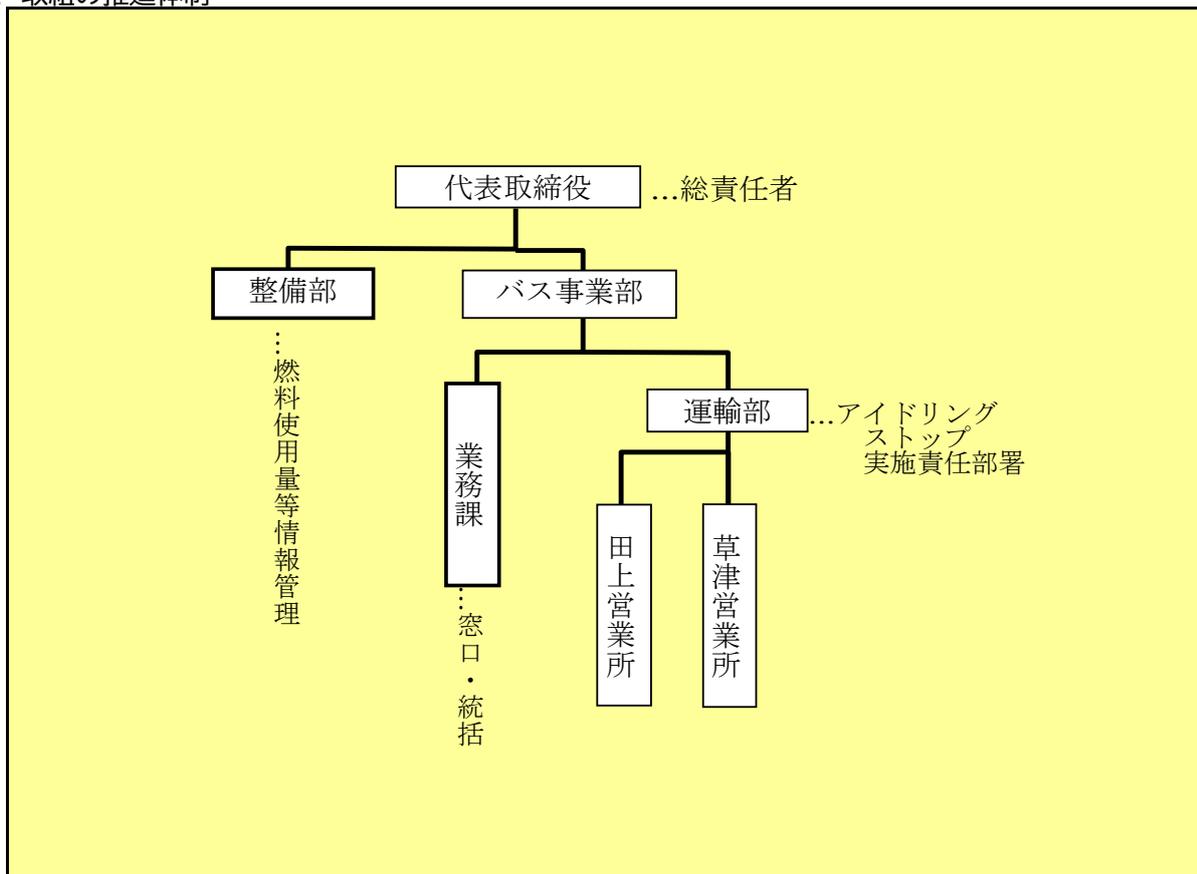
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本的な方針

帝産湖南交通株式会社では、温室効果ガスの排出の抑制する策として下記の通りに記し、地域の足となる交通事業者として低炭素社会を目指していきます。

1. 燃料使用量を把握することでエコドライブへの意識を高め、ドライブレコーダーにより長時間アイドリングを続けている乗務員に対しての指導を行います。
2. 乗合車両については全車両がアイドリングストップバス導入を目指します。加えて燃料効率の低いバスを優先して代替していきます。
3. 燃費の抑制のための施策および設備があれば積極的に導入していきます。

2 取組の推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

3 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の削減に関する取組の内容

項目	取組の内容	目標達成確認指標				実施結果
			現状	目標	CO ₂ 排出量削減目標(%)	
自動車使用の合理化	自動車ごとの走行距離・燃料使用量のデータベース化および各部門への報告	月1回の報告	実施中	実施中	0%	月1回、社長以下幹部で燃費の報告を行い、CO ₂ 排出量の削減を意識している。
より温室効果ガス排出量が少ない自動車の導入	アイドリングストップバスの導入	導入台数	令和6年度76台	80台	0%	今後も引き続きアイドリングストップバス導入を行っていく。
次世代自動車等の比率を増やす取組						
従業員に対する自動車使用に伴う温室効果ガス排出削減に関する教育	ドライブレコーダー	乗務員への指導	実施中	実施中	-4%	不要なアイドリングを行っている乗務員については個別に指導を行い対応中。また、点呼や社内掲示によりアイドリングストップの啓発を行う。
その他の取組	各営業所にて燃費・燃料使用量の掲示	月1回の燃料使用量の掲示	実施中	実施中	0	月の燃費状況を点呼で報告を行いCO ₂ 削減を意識させている。
	給油制限	50%制限	実施中	実施中		給油量制限の社内掲示を行い排出削減に努めている。
				合計	-4%	

備考 現状や目標については、内容に応じ文章で表現しても構いません。